

かすが

- P02 かすが市民懇話会
- P04 子ども子育て新制度
- P06 スポーツフェスタ2014
- P08 市からのお知らせ
- P13 トピックス
- P14 情報ひろば
- P19 相談窓口／カンガルー通信



今号の表紙

7月19～27日に開催した平和祈念展。展示やDVD、絵本の読み聞かせ、筑紫原爆被害者の会による語りを通して、平和の尊さを訴えました。
(関連記事13ページ)

2014春日市薬物乱用防止啓発強調年
薬物乱用ダメ。ゼッタイ。
NO X DRUG
春日市・春日市教育委員会

かすが市民懇話会

－ 9期・10期会員が活動報告書を提出 －

問い合わせ先 行政管理課企画担当 ☎(584) 1111 ㊟(584) 1145

7月25日、かすが市民懇話会は、同会の討議内容をまとめた「かすが市民懇話会（9期、10期）活動報告書」を市長に提出しました。

かすが市民懇話会は、市民公募による会員と市内の公的団体などが推薦する会員の30人で構成され、市民の生の声や生活者の視点からの意見を、市政運営に生かすため活動しています。



△活動報告書を提出する市民懇話会役員
(左から前田副会長、今村会長、市長、福元副会長、別府副会長)

活動報告書から

9期・10期の活動では、「広げよう、繋げよう、市民の輪」を年間テーマに、各回テーマに沿った講話やグループ懇話を行いました。

その内容を紹介します。

第1回テーマ

「子どもの教育(コミュニティ・スクール)について」

コミュニティ・スクールの取り組みをより良いものにするため、市民目線でのアイデアを、教育委員会に提案しました。

第2回テーマ

「国際交流について」

外国人留学生をゲストに迎え、外国人支援や国際交流の重要性について担当者に提案しました。

第3回テーマ

「星の館の有効活用について」

星の館指導員の説明や施設見学を通して、より有効な活用方法を担当者に提案しました。

第4回テーマ

「市民モラル(ペット問題)について」

日頃生活に身近なペット問題(犬・ネコのふんの問題など)について考え、市民モラルの向上に向けた取り組みを担当者に提案しました。

第5回テーマ

「高齢者が安心して暮らせる方策について」

少子高齢化が進む中で、高齢者が安心して暮らせる方策について、高齢者の立場に立ったアイデアを担当者に提案しました。



△「かすが市民懇話会9期・10期会員活動報告書」は、市ウェブサイト(http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/plan/citizentalk/pdf/8_houkokusho.pdf)、情報公開コーナー(市役所2階)や市民図書館(大谷6-24)で見ることができます。



△活発に意見交換を行う会員たち

市長からメッセージ

私も毎回この会に参加し、市政に対する貴重なご意見やご提言を賜り、職員共々、良い勉強の機会とさせていただきます。

この会を通して、市民の皆さまに行政に関心を持っていただき、市のことを一緒に考えていただく、市民と行政との協働のまちづくりを一層推進していきたいと考えています。

最後に、会員の皆さまには、手弁当にも関わらず、ご多忙の中、毎回熱心にご討議いただき、心から感謝申し上げます。

平成25年度かすが市民懇話会について

(かすが市民懇話会平成25年度会長 いまむらたひょう 今村太陽さん)

平成25年度(9期・10期)は「広げよう、繋げよう、市民の輪」のテーマのもと、かすが市民懇話会の活動を広めたい、市民の繋がりを大切にしたいとの思いから、9期・10期かすが市民懇話会がスタートしました。

今年度は、10周年という節目の年でもありましたので、新しい事にチャレンジしたいとの思いから、11月に開催しました懇話会では、春日市で生活する(7カ国、10人)留学生を招き、会員のみなさんと一緒に国際交流をテーマにお互いに住みやすい春日市の実現について懇話をしました。今までとは違った視点から春日市のことを考えることができたのではないかと考えております。

また、歴代会員と現会員で懇話を行った10周年記念事業も開催し、市民の皆さまが、春日市のことを真摯に考えている姿勢は10年間何一つ変わらないということをあらためて感じさせていただきました。

今後も、かすが市民懇話会の参加者が増え、20期・30期とますます発展することを願っております。

平成26年度(10期・11期)の活動がスタート

今年度は、10期の会員9人(市民公募9人)に、平成26年度新規の11期会員21人(市民公募11人、団体推薦10人)を加えた、計30人で7月からスタートしました。会員の任期は2年間で、これからの活動が期待されます。

■平成26年度かすが市民懇話会会員(五十音順・敬称略)

氏名	備考	氏名	備考
ありまそうし 有馬総志	市民公募会員	たむらりょうこ 田村良子	団体推薦会員(春日市文化協会)
おおがき ゆきこ 大柿由紀子	市民公募会員	でらし のぶひと 赫 伸仁	団体推薦会員(春日小中学校PTA連絡協議会)
おおばけいこ 大場恵子	市民公募会員	はしもとかずお 橋本和雄	団体推薦会員(春日市子ども会育成会連絡協議会)
かみやあきえ 紙屋彰枝	市民公募会員	はまだしげお 濱田重男	団体推薦会員(筑紫農業協同組合)
きしもと あつし 岸本 惇	団体推薦会員(春日市身体障害者福祉協会)	ひあさきしお 日朝貴志雄	市民公募会員
きたむらかずえ 北村和江	団体推薦会員(春日市商工会)	ひがし つよし 東 強志	市民公募会員
きど ゆたか 城戸 寛	市民公募会員	ひぐちみゆき 樋口美由樹	市民公募会員
くらのあつみ 蔵野篤美	団体推薦会員(春日市老人クラブ連合会)	ひろはたいつよ 廣畑一代	市民公募会員
こじましゅんじ 小島俊二	市民公募会員	べっぶまさのり 別府正紀	市民公募会員
こじまきお 児島牧夫	市民公募会員	べっぶ 別府るみ子	市民公募会員
こやまゆうじ 小山雄二	市民公募会員	まつおけんじ 松尾謙治	市民公募会員
しろたひろたか 城田博敬	団体推薦会員(春日市社会福祉協議会)	まつおみつひろ 松尾光弘	団体推薦会員(春日市体育協会)
せ たひろこ 瀬田博子	市民公募会員	まつだ ひさし 松田 久	団体推薦会員(春日まちづくり支援センター・ぶどうの庭)
そこうはるみ 十河春美	市民公募会員	もりやまさほる 森山正治	市民公募会員
たじまふてる 田嶋章照	市民公募会員	よしだきみ 吉田紀美	市民公募会員



子ども子育て新制度



全ての子どもたちが、笑顔で成長していけること。
また、全ての家庭で安心して子育てができ、育てる喜びを感じられることを目的とした「子ども・子育て支援新制度」がスタートします。



新制度とは？

平成24年8月に、子ども・子育て支援法や認定子ども園法の一部改正法など、いわゆる「子ども・子育て関連3法」が成立しました。幼児期の学校教育・保育や地域の子ども・子育て支援を総合的に推進するための制度です。

新制度のポイント

- 幼稚園や保育所の保育の質の向上
- 一時預かり・病児保育などの充実
- 待機児童対策



導入スケジュール

- 平成25年度
 - ニーズ調査
 - 子ども子育て会議の設置
- 平成26年度
 - 子ども子育て支援事業計画の策定
 - 新制度における幼稚園・保育所などの入園・入所手続きの整備
- 平成27年度
 - 新制度スタート

※子ども子育て会議の詳しい内容・会議録を市のウェブサイトに掲載しています。

子ども子育て会議

保護者3人を含む13人の委員からなる春日市子ども子育て会議です。
春日市の子育てを考え、ニーズに合った計画となるよう話し合います。

ニーズ調査

市内の0歳から小学校6年生までの子どもを持つ4000世帯に調査票を配布し、2380世帯からの協力がありました。



みんなが、子育てしやすい国へ。
**すくすく
ジャパン!**

新制度について詳しくは、内閣府のウェブサイト(<http://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/index.html>)をご覧ください。



施設の利用方法が変わります

平成27年度に新制度がスタートすると、幼稚園と保育所(園)の利用内容が次のとおり一部変わります。

		これまで...	新制度(平成27年度から)では...
幼稚園	保育料	<ul style="list-style-type: none"> ♪施設が設定(全ての利用者が同額) ・別途入園料あり ・就園奨励費あり 	<ul style="list-style-type: none"> ♪新制度に移行する幼稚園は、利用者の所得に応じて市が設定します(現在のところは、恵星幼稚園1カ所のみ) ・所得に応じた料金となるため、就園奨励費なし ♪新制度に移らない幼稚園は、これまでと同様の申し込み・利用方法となります(就園奨励費あり)
	申込方法	♪希望する園に直接申し込み	♪これまでと同様、希望する園に直接申し込む ・申し込みの際に「支給認定※1」の申請が必要(新制度移行園のみ) ※詳細は市報9/15号でお知らせします。
保育所(園)	保育時間	♪最大11時間まで	<ul style="list-style-type: none"> ♪保護者の就労の状況に応じ、次の2つの区分の認定を行います (1)保育標準時間(11時間まで利用可) (フルタイムの就労を想定) (2)保育短時間(8時間まで利用可) (パートタイムの就労を想定) ※それぞれの時間を超えるところは延長保育となります。
	保育料	♪所得に応じて設定	♪これまでと同様、所得に応じて設定 ・現在の保育料を基本に、上記(2)の場合は(1)よりも低額となる
	申込方法	♪市に利用を申し込む	♪これまでと同様、市に利用を申し込む ・申し込みの際に「支給認定※1」の申請が必要 ※詳細は市報11/15号でお知らせします。

※1 利用条件に応じて幼稚園、保育所などの利用に必要な認定証を発行します。



病児保育「タンポポ病児室」が9月1日にオープンします

保護者の勤務などで家庭保育が難しい病児の子ども(生後91日～小学3年生)を預かります。

日時 年中無休で、午前8時から午後6時まで(手続きをすれば、午前7時から1時間と午後9時までの3時間は、時間外保育可)

費用 2000円(市外在住は3000円)

※時間外保育は1時間当たり3000円です。

問い合わせ先 福岡徳洲会病院たんばん病児室(須玖北4-5) ☎(573)6622(代表)



子ども子育て施策

認定こども園

平成27年4月から、かすが愛育センター、恵星幼稚園(保育機能部分)は、保育所と同様に園児を預かります。

認定こども園の幼稚園機能・保育機能部分の申し込み時期については、それぞれ幼稚園・保育所に準じます。

認可保育所(園)

待機児童対策として、現在ある認可保育所(園)も定員を見直し、建て替えによる定員増を検討していきます。

メッセージ



春日市子ども子育て会議委員
しろうずなるみ
白水成美さん

私は2児の子育てと仕事に毎日奮闘中です。親になって初めて分かる親の気持ち、子どものおかげでお母さんになれたという喜び...こんな気持ちに支えられて頑張っています。

子どもを取り巻くさまざまな辛いニュースを聞くたびに何かできないかと思い、春日市子ども子育て会議に参加しています。ここで気付いたことは、私たち大人も共にもっと成長していかないとけないなということ、何かあればしっかりとサポートしてくれる方々がたくさんいるということです。

大好きな子どもたちのために、いつも見守る目で生活していきたいと思えます。

ニュースポーツ・レクリエーション

みんなで楽しく遊べるスポーツやレクリエーションがいっぱいあるよ!!

対象 全市民

日時 10月5日(日) 午前10時~午後2時

場所 勤労青少年ホーム体育室

※当日参加可能ですが、なるべく事前に申し込んでください。

※運動できる服装と上靴、タオルを持参してください。

おやこ元気アップ! 事業 (スポーツ教室)

対象 親子30組程度 **要事前申込!**

日時 10月5日(日) 午前10時~(3時間程度)
(受付/午前9時30分~)

場所 市民スポーツセンター柔道場など

※事前に申し込みが必要です。

※実技もあるので、動きやすい服装と上靴を持参してください。

卓球教室

初心者大歓迎! 春日市卓球協会が優しく分かりやすく教えます。

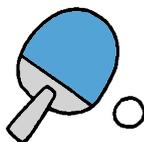
対象 全市民

日時 10月5日(日) 午前10時~午後2時

場所 市民スポーツセンター卓球場

※当日参加可能ですが、なるべく事前に申し込んでください。

※運動できる服装と上靴、タオルを持参してください。



バザー広場

おいしいグルメや物品販売などがあるよ!

日時 10月5日(日) 午前10時~

場所 市民スポーツセンター遊歩道



スポーツの秋を

満喫しよう!



☎(571)3234

問い合わせ先 春日市スポーツフェスタ実行委員会事務局
(スポーツ課)

☎(585)1634

各種目に参加申し込みをする人は、春日市スポーツフェスタ実行委員会事務局に問い合わせてください(小学校・自治会・子ども会 対抗競技はそれぞれの学校・団体に申し込む)。
競技時間・場所などは変更になる場合もあります。

スポーツフェスタ2014

中学生大会 中学生 ソフトテニス大会

要事前申込！

対象 市内各中学校の男子、女子の対抗戦
日時 9月23日(火) 午前9時～(受付/午前8時～)
場所 福岡女学院テニスコート、北スポーツセンターテニスコート他
※事前に申し込みが必要です。詳しくは事務局に問い合わせてください。

小学生大会 小学校 長縄跳び大会

要事前申込！

対象 市内各小学校に通学する4年生以上の児童
日時 9月13日(土) 午前9時～(集合/午前8時)
場所 市民スポーツセンター 2階競技場
※事前に申し込みが必要です。詳しくは事務局に問い合わせてください。

自治会対抗 (各地区自治会の対抗戦)

★グラウンド・ゴルフ大会

日時 9月28日(日)
午前9時30分～(受付/午前8時30分～)

場所 白水大池公園多目的広場

★ビーチボールバレー大会

日時 9月28日(日)
午前10時～(受付/午前9時～)

場所 市民スポーツセンター 2階競技場

★ゲートボール大会

日時 9月28日(日)
午前10時～(受付/午前9時～)

場所 春日小学校校庭

※詳しくは各地区自治会に問い合わせてください。

子ども会対抗 (各地区子ども会の対抗戦)

★ドッジボール大会

日時 10月5日(日)
午前10時～(受付/午前9時～)

場所 大谷小学校校庭

★綱引大会

日時 10月5日(日)
午前10時～(総合開会式/午前9時～)

場所 市民スポーツセンター 2階競技場

※詳しくは各地区子ども会に問い合わせてください。



一般参加募集

★相撲大会

対象 市内の小学生
日時 10月5日(日)
午前10時～(受付/午前8時～)
場所 市民スポーツセンター相撲場

★綱引大会(一般)

対象 市内に居住または勤務する高校生以上の人
日時 10月5日(日)
午前10時～(総合開会式/午前9時～)
場所 市民スポーツセンター 2階競技場

★アジャタ(玉入れ)大会

対象 市内に居住または通学、通勤する人
日時 9月28日(日)
午前10時～(受付/午前9時～)
場所 大谷小学校体育館

※参加を申し込む人は、事務局に問い合わせてください。





市からの お知らせ

http://www.city.kasuga.fukuoka.jp

医療機関・薬局の適正受診を

国保年金課 国保担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

現在、休日や夜間の軽症患者の救急医療受診が増加しており、緊急性の高い重症患者の治療に支障をきたす事例が発生しています。また、休日や夜間は医療費が高く設定されており、窓口負担も増えます。

必要な人が安心して受診でき、また、保険税や窓口負担として、皆さんが負担する医療費を有効に活用するため、医療機関などを活用する際は、次のことを心掛けましょう。

○休日・夜間の受診

休日や夜間の救急医療機関は、緊急性の高い患者を受け入れるためのものです。平日の開院時間内に受診することができないか考えましょう。

また、休日や夜間の子どもの急な病気に困ったら、小児救急電話相談（#8000、午後7時から翌日午前7時まで（福岡県）、携帯電話可）を利用しましょう。小児科の医師や看護師から、症状に応じた適切な対処の仕方などの助言を受けることができます。

○かかりつけ医

かかりつけの医師を持ち、気になることがあったらまずはおかかりつけ医に相談しましょう。

○重複受診をしない

同じ病気で複数の医療機関を受診することは控えましょう。医療費を増やすだけでなく、重複する検査や投薬によって逆に体に悪影響を与えることもあります。

治療に不安があるときは、医師に伝えて話し合ってみましょう。

○薬のもらい方・飲み合わせ

薬のもらい過ぎに注意し、薬が余っているときは、医師や薬剤師に相談しましょう。

また、薬の飲み合わせによって、副作用が生じることもあります。お薬手帳を活用し、既方されている薬を医師や薬剤師に伝え、飲み合わせに注意しましょう。

第9回春日市中学生英語暗唱・スピーチ大会

学校教育課 学校教育担当 ☎(584)1111 ☎(584)1153

英語に親しみ、英語力の向上につながることを目的に、市教育委員会主催の英語暗唱・スピーチ大会を開催します。

観覧は自由ですので、ぜひ来場してください。

出場者 春日市立中学校の生徒

日時 8月20日(水)

午後2時～

場所 ふれあい文化センター旧館サンホール(大谷6-24)

部門

▽課題の部

学年ごとに指定された課題文を、聞き手に伝わるように工夫しながら暗唱する

▽フリーの部

生徒が、自由なテーマで英語によるスピーチを行う

表彰

▽課題の部

学年ごとに最優秀賞1人、優秀賞3人

▽フリーの部

最優秀賞1人、優秀賞3人

女性の活躍推進モデル事業、実施団体・グループ募集

人権政策課 人権男女共同参画担当 ☎(584)1201 ☎(584)1181

人口が減少傾向にある社会では、さまざまな人がまちづくり、地域活動に関わることが一層重要になってきます。しかし現在、自治会に役員として関わっている女性は、まだまだ少数です。

女性も男性も自治会活動に積極的に参加し、責任を担っていくような地域を目指すために、今から行動してみませんか。

対象 自治会や男女共同参画を推進する団体、自治会や行政と連携しまちづくりを支援している団体で、次の全ての要件を満たす団体やグループ

▽市内に活動の基盤があり、モデル事業を実施できる体制が整っている

▽会計事務を適正に遂行する能力がある

▽活動が営利目的ではない

▽特定の宗教や政治活動に関わっていない

▽代表者(法人の場合は役員)が暴力団員でない、または暴力団員と密接に関係しない者である

期間 9月(決定通知後)～平成28年1月末(2年間)

実施事業

▽自治会などの活動に女性が積極的に参加することの必要性の啓

発や理解の促進

▽女性が役員を担うためのリーダーの育成

▽自治会などの運営や役員の選出方法および慣習などの見直しを図るための取り組み

採用団体数 4団体(助成金上限20万円/年度)

申込方法 8月28日(木)(必着)までに、福岡県男女共同参画センターあすばるのウェブサイトに、福岡県男女共同参画センターあすばるのウェブサイトに、応募申込書、収支予算書に必要事項を記入し、市人権政策課(光町1-73)に提出する

問い合わせ先 同センターあすばる

☎(584)1261
☎(584)1262
http://www.asubaru.or.jp/

老齢基礎年金の繰り上げ・繰り下げ受給

国保年金課 年金担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

老齢基礎年金は、原則65歳から受けることができます。しかし、希望すれば60歳から70歳までの間で、繰り上げて、または繰り下げて老齢基礎年金を受けることができます。これらの場合の支給率は下表を見てください。

なお、繰り上げ請求をする場合は、次の点に注意してください。

繰り上げ請求時の注意点

▽繰り上げ請求後に、病気やけがなどで一定の障がいがある状態になったとき、障害基礎年金は受けられない

▽繰り上げ請求によって決定した金額は、以後変更されない(物価変動による金額の変更は有る)

▽すでに他の年金を受給している場合は、その年金は支給停止になることがある

※詳しくは問い合わせください。

問い合わせ先 南福岡年金事務所

☎(552)6112
☎(541)7649

■「繰り上げ・繰り下げ請求」をした場合の年金支給率(満65歳となる月から受給を始めた場合の年金額を100%としたとき)

60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	65歳	66歳	67歳	68歳	69歳	70歳
70%	76%	82%	88%	94%	100%	108.4%	116.8%	125.2%	133.6%	142% (以降同じ)
満65歳となる月から1カ月繰り上げるごとに0.5%ずつ減額					満65歳となる月から1カ月繰り下げるごとに0.7%ずつ増額					

就学時健康診断を行います

学校教育課 学校教育担当 ☎(584)1111 ☎(584)1153

市 教育委員会は、平成27年4月に小
学校に入学する子どもを対象に、
健康診断を行います。

対象者には、詳しい内容を記載したハ
ガキを9月上旬までに送付する予定で
す。

※当日は、就学に当たっての心配や悩み
などについての相談も受け付けます。

対象 平成20年4月2日～平成21年4月

1日に生まれた人

日程・場所

▽10月1日(水) 春日北小学校

▽10月2日(木) 春日原小学校

▽10月3日(金) 春日南小学校

▽10月16日(木) 須玖小学校

▽10月21日(火) 春日西小学校

▽10月22日(水) 白水小学校

▽10月29日(水) 春日東小学校

▽10月30日(木) 春日野小学校

▽10月31日(金) 日の出小学校

▽11月5日(水) 春日小学校

▽11月6日(木) 天神山小学校

▽11月7日(金) 大谷小学校

※駐車場はありませんので、車での来場
はできません。

受付時間 午後1時30分～2時15分

受付場所 各小学校の体育館または多目
的ホール

健診項目 内科、歯科、視力、聴力、適性検
査

持ってくるもの 母子健康手帳、上履き
(保護者と子ども)

児童扶養手当受給世帯のJR通勤定期の割引制度

こども未来課 母子児童担当 ☎(584)1111 ☎(584)1115

児 児童扶養手当を受給して
いる(児童扶養手当証
書を交付されている)世帯の
人が、JRの通勤定期を購入
する場合、3割引になる制度
です。

この制度を利用するために
は、事前に特定者資格証明書
の交付申請が必要です。

申請に必要なもの

▽児童扶養手当証書

▽印鑑

▽申請用写真2枚(6カ月以
内に撮影した縦2.5cm×

横2cm、正面向き上半身、脱
帽のもの)

申請先 こども未来課母子児
童担当(市役所2階)



宝くじの社会貢献広報事業助成

財団法人自治総合センターの宝くじ助成を
受け、春日公園地区自治会は、地区公民館に
長胴太鼓、アルミ製やぐらステージを整備しま
した。

これらは、地区の夏祭りやふれあい事業な
どの主要行事で活用し、自治会のコミュニティ
活動の活性化に役立っています。

問い合わせ先

地域づくり課地
域づくり担当
☎(584)1111
☎(584)1153



＜購入した長胴太鼓

地区トーク8月後半の日程

行政管理課 企画担当 ☎(584)1111 ☎(584)1145

よ りよい春日のまちづくりを目指すため、
市長が各地区公民館などに出向き、市民
の皆さんと意見交換を行います。

気軽に参加してください。

日程・会場

▽8月19日(火) 若葉台西地区公民館

▽8月20日(水) 若葉台東地区公民館

▽8月26日(火) 千歳地区公民館

▽8月27日(水) 光町地区公民館

▽8月28日(木) 泉地区公民館

時間 午後7時～8時30分

「2つの給付金」申請は済んでいますか

福祉計画課 地域福祉担当 ☎(584)1111 ☎(584)1142

平

成26年度市民税・県民税が非課税の世帯に「臨時福祉給付金」を、児童手当の受給者に「子育て世帯臨時特例給付金」を給付しています。

対象と思われる人には、6月下旬に申請書を発送していますので、期限までに申請してください。

届いていない場合は連絡してください。

詳しくは、市報6月15日号を見るか、問い合わせください。

※給付の対象者がどうかを電話で伝えることはできません。

※申請書提出前に、所定の書類が揃っているかを再度確認してください。

申請期限 10月1日(水)(当日消印有効)

問い合わせ先 市「2つの給付金」窓口(市役所大会議室)

☎(707)1190

☎(584)1142

▽春日市2つの給付金

☎ <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>

[tetuzuki/fukusi/rinjifukusi.html](http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/tetuzuki/fukusi/rinjifukusi.html)

▽厚生労働省2つの給付金

☎ <http://www.2kyufu.jp/>

△薄い水色(角2)



△薄いピンク色(長3)

8月25日～31日は、飲酒運転撲滅週間

飲酒運転は重大な犯罪です。罰金や懲役、運転免許の取り消し、解雇など、非常に重い罰則や社会的制裁が科されます。

また、飲酒運転による事故は、被害者、加害者の両家族の生活を大きく変えてしまいます。

自分自身はもちろん、周りの人が飲酒運転をしないよう、互いに呼び掛け合いましょう。

「飲酒運転は、絶対しない!させない!許さない!」

みんなの力で飲酒運転をなくしましょう。

問い合わせ先 安全安心課防犯安全担当

☎(584)1111

☎(584)1143



ごみ出しルールを守ってください

春日大野城リサイクルプラザに、医療関係機関から排出されたと思われる医療廃棄物(使用済・未使用の注射針など)が混入していました。

施設に搬入されたごみは作業員が手作業で分別を行っており、作業員に注射針が刺さり二次感染を引き起こす可能性もあります。

そのような事故を未然に防ぐためにも、注射針などの感染性のある廃棄物(特別管理廃棄物)は、他の廃棄物と区別をして管理し、医療廃棄物を扱う専門

業者に処理を依頼してください。

問い合わせ先 ごみ減量推進課

☎(584)1111 ☎(584)1147



春日市心身障害者福祉手当などの現況届提出

福祉支援課 障がい担当 ☎(584)1111 ☎(584)3090

重度は障がいにより市または国から手当を受けている人は、現在の生活状況や所得状況などを確認するため、毎年、現況届を提出する必要があります。

対象者には、8月上旬に現況届の用紙を送付してきますので、期限内までに提出してください(郵送可)。

対象手当

○市の手当

春日市心身障害者福祉手当

○国の手当

▽障害児福祉手当

▽特別障害者手当

▽経過的福祉手当

提出期限 8月29日(金)

※現在、本人や家族の所得超過などのために支給停止中の人も、必ず提出してください。

提出先 福祉支援課障がい担当
(市役所1階)

第4回知のチャレンジKASUGA一般参加者募集

学校教育課 学校教育担当 ☎(584)1111 ☎(584)1153

市教育委員会は、チャレンジする心を高めることを目的に、小学校5・6年生を対象として国語、算数の問題に挑む、知のチャレンジKASUGAを開催しています。

今回は、生涯学習の一環として、小学校5・6年生に加え、一般の参加者も募集します。

参加は無料です。小学生と同じ会場で小学生のチャレンジ問題に挑戦してみませんか。

対象 市内に在住する20歳以上の人(学生を除く)

※小学校5・6年生の募集は、終了しています。

日時 9月6日(土)
午前10時～11時20分(受付/午前9時30分～)

場所 ふれあい文化センター旧館(大谷6-24)

※駐車場が少ないので、なるべく春日市コミュニティバス「やよい」などの公共交通機関を利用してください。

教科 国語、算数(小学校6年生程度)

定員 150人(申込先着順)

持ってくるもの 筆記用具

申込方法 8月18日(月)から29日(金)までに、電話かEメールで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込先 学校教育課学校教育担当

☎(584)1111

✉gakkou@city.kasuga.fukuoka.jp

■平成25年度算数の出題例

(2) 下の図のように、25が上になるように、十字でかこむとします。かこまれた5つの整数の和はいくつですか。

答え
▽国語(1)さんずい(2)ごんべん(3)ひへん・ちへん
▽算数 160

■平成25年度国語の出題例

次の囲みの中の文字すべてに共通する部首をつけると、それぞれその部首のついた漢字になります。共通する部首名を□に書きましょう。

③	②	①	(例)
月 青 寺	己 舌 十	主 永 羊	田 冬 且
↓	↓	↓	↓
□	□	□	いとへん

平和の尊さを訴える 平和祈念展

7月19日から27日にかけて、平和祈念展を開催しました。会場では、戦時資料や遺品、千羽鶴コーナー、天神山小学校の児童が平和学習で作成した資料などの展示をはじめ、さまざまな企画を行いました。7月20日と27日に行った平和と戦争のおはなし会では、市図書館司書が「えんぴつびな」や「へいわってどんなこと？」などの絵本を読み聞かせ、来場者の中には涙を流す人もいました。また、土・日曜日には筑紫原爆被害者の会の会員が自身の被爆体験などを語りました。幼少期に被爆したため記憶がほとんどないという後藤隆子^{こうたか}さんも、「ヒロシマの火」の朗読や自身の戦後体験の語りを通して、平和の尊さを訴えました。なお、千羽鶴コーナーで折られた折鶴は、長崎原爆資料館に捧げるため送りました。



市図書館司書による絵本の読み聞かせ

筑紫地区建設コンサルタンツ協会 福祉備品寄贈式

7月16日、須玖保育所で、避難車（園児を複数人運ぶ移動用カート）の寄贈式がありました。筑紫地区で「測量・調査・設計業」を営む会員から成る筑紫地区建設コンサルタンツ協会によるもので、同協会は、毎年、市の施設などに福祉備品寄贈を行っています。



寄贈された避難車を囲む園児と筑紫地区建設コンサルタンツ協会の皆さん（後列右から2人目は市長）

寄贈を受け、園児は、元気よく手話を交えながらお礼の歌を歌いました。また、市長は「毎年、ご尽力いただき、大変ありがたい。乳幼児の散歩時などに活用させていただきます。」と感謝の言葉を述べました。

これを受け、同協会会長の^{やまと}大和さんは「子どもたちの喜ぶ顔を見て、こちらまでうれしくなった。いかに地域に貢献できるかが私たちの役目です。これからも寄贈を続けていきたい。」と話しました。

春日南小学校 学童交通安全運動の優良賞を受賞

福岡県県民運動本部は、交通安全の確保に積極的に取り組んでいる小学校に対し、年1回優秀校を表彰しています。この度、春日南小学校が、平成26年度学童交通安全運動実践優秀校に選ばれ、優良賞を受賞しました。

受賞の決め手は、実際の信号機を使つての実践的な交通安全教室、各地区のパトロール隊が連携して行う朝・夕の交通安全指導、コミュニティ・スクールの一環として休日を利用した親子自転車教室の実施の主に3つです。



受賞を喜ぶ濱村校長（中央）と樋口自治会長（右から2番目）

山本^{やまもと}教育長は「春日南小学校の取り組みはまさにコミュニティ・スクールの底力と言え、地域の力が春日市の特長ですね」と話すと、同小の^{はまむら}濱村校長は「いつも地域を中心に活動していただき大変ありがたく思っています。子どもたちも地域の人に見守られ、幸せだと思います」と話しました。惣利地区の^{ひぐち}樋口自治会長は「各地区のパトロール隊は通学する子どもの顔を一人一人覚えて、今日はまだあの子を見ていないと学校に連絡をしたり、学校と地区同士の連携がしっかり取れています。今回の受賞を励みに、今後も地域一丸となって交通安全活動に尽力していきたいです」と話しました。

情報ひろば

春日市役所 ☎(584)1111
www.city.kasuga.fukuoka.jp

スポーツ

第3回「すもす杯」参加者募集

春日市ビーチボールバレー協会主催の大会です。

対象 春日市に居住または勤務している18歳以上の女性(学生不可)

日時 9月7日(日)
午前8時30分～午後5時30分

場所 西スポーツセンター(那珂川町中原東1-4-1)

種目 一般女性の部

参加費 協会員 1000円
一般市民 1500円

定員 35チーム(参加者多数の場合抽選)

申込方法 8月31日(日)までに、電話かファックスで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 春日市ビーチボールバレー協会事務局
長 中村由美
☎(581)4171(F兼用)

健康

60歳以上対象 体力測定を受けませんか

今回の体力測定は、骨や関節、筋肉などの運動器が衰え、要介護の可能性が高くないかを調べる「口コモ度」と「体のゆがみ」をチェックします。

また、測定結果に基づき、効果的な運動プログラムを助言します。いつまでも元氣な足腰であるために、積極的に参加してください。

対象 おおむね60歳以上の市民

日時 9月6日(土)
午前9時30分～正午、午後1時～3時(希望する1時間)

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

内容 体力測定(柔軟性・バランステストなど)
▼体成分分析測定・血管年齢測定(筋肉量や体脂肪率、末梢血管の柔軟性などの測定)
▼口コモ度チェック(歩幅脚力・立ち上がり筋力測定など)
▼体のゆがみチェック
▼持久力測定(エアロバイクでの心肺持久力テスト)

▽結果説明・運動プログラム作成
※持久力測定と結果説明・助言は、後日、都合の良い日を予約して実施します。

参加費 500円

定員 50人(申込先着順)

持ってこるもの 上靴、運動しやすい服装、水筒、タオル

申込方法 8月18日(月)以降、電話で氏名、年齢、電話番号、希望時間を伝える

申込・問い合わせ先 いきいきルーム(いきいきプラザ内)

☎(501)1162(F兼用)

気軽に相談してください 栄養相談

生活習慣病や、子どもの食事が気になる人など、食生活に関する悩みについて、管理栄養士が無料で相談に応じます。

日時 8月27日(水)、9月2日(火)

場所 いきいきプラザ3階会議室(うち1時間程度)

定員 12組(申込先着順)

申込・問い合わせ先 健康課
☎(501)1134

子育て

お出掛けデビューしませんか はじめまして、あかちゃん

子育て支援センターは、生後2カ月から6カ月の子どもとその保護者を対象に、お出掛けデビューや友達づくりを応援しています。

対象 平成26年3月～6月生まれの子どもとその保護者(2日間とも参加できる人)

日時 9月2日(火)・10日(水)
午前10時30分～11時30分

場所 すくすくプラザ(須玖南2-1-20)

内容 親子あそび(タッチケアなど)、保護者同士の交流会、保育士・保健師による相談(希望者のみ)

参加費 2100円

定員 12組(申込先着順)

申込方法 8月18日(月)～30日(土)に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで子どもの名前、生年月日、居住地、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 子育て支援課
☎(584)1010

☎(584)7739
✉kosodate@city.kasuga.fukuoka.jp

参加者募集 パパママ教室

夫婦でこれからの出産や育児について考えてみませんか。

対象 妊娠経過が順調で、出産予定日が11月・12月の妊婦とその夫

日時 9月20日(土)
午後1時30分～4時30分

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

内容 ▼助産師による話「お産の仕組み」とリラクゼーション
▼育児実技(もく浴実習など)

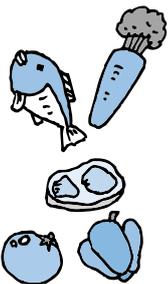
参加費 1組400円

定員 16組(申込多数の場合抽選)

申込方法 9月1日(月)(必着)までに、往復ハガキに住所、氏名(夫婦)、年齢、電話番号、出産予定日を書いて送る

申込・問い合わせ先 健康課保健指導担当(〒816-0851 昇町1-120)いきいきプラザ内

☎(501)1134
☎(501)0051



**離乳食教室
参加者募集**

赤ちゃんの食事量や内容で悩んでいる人を対象に、離乳食の作り方や進め方の教室(離乳食中期以降の話が中心)を行います。
託児(先着15人、1人300円)もあります。

対象 生後6〜8カ月の子どもを持つ保護者

日時 9月3日(水)

午後1時30分〜3時30分
(受付/午後1時〜)

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

参加費 200円(実習材料費)

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳、エプロン、三角巾、手拭きタオル、託児に必要な道具(名前を書いておく)

申込方法 8月15日(金)〜27日(水)に、電話かファックスで住所、氏名、電話番号、子どもの生年月日、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 健康課保健指導担当



☎(501)1134
☎(501)0051

講演講座

男女共同参画講演会

「おひとり介護」参加者募集

核家族化や、中高年単身者の増加により、高齢者との2人暮らしによる「おひとり介護」が、全国的に増えています。

おひとり介護を経験した講師の体験を聞き、介護者の孤立や、仕事と介護の両立などについて考えてみませんか。

参加は無料で、手話通訳もありません。事前に申し込みが必要です。

日時 9月10日(水)

午後7時〜8時30分

会場 男女共同参画・消費生活センター(じよなさん2階研修室(光町1-73))

演題 「おひとり介護」〜ひとりで悩まないで・・・男女が共に仕事と介護を両立できる暮らし〜

講師 生野繁子さん(九州看護福祉大学教授)

託児 生後5カ月以上の未就学児(先着10人)

※託児が必要な人は8月29日(金)までに申し込んでください。

申込方法 9月3日(水)までに、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話

番号、託児(無料)の有無を伝える
申込問い合わせ先 人権政策課
人権男女共同参画担当
☎(584)1201
☎(584)1181

**子育てで悩む人へ
不登校保護者支援講座**

不登校に悩む保護者支援のためのサポーター養成講座

不登校や不登校傾向にある子どもを持つ保護者を支援するサポーターを養成します。できるだけ5回連続で受講できる人を対象とします。

日時 9月2日、16日、30日、10月7日、14日の火曜日

午前10時〜午後0時30分

場所 ふれあい文化センター旧館2階(大谷6-24)

不登校や行き渋りに悩む保護者のための不登校講座

子どもとの向き合い方の基本姿勢を学び、親子のコミュニケーションやこれからの対応を学ぶ講座です。

日時 9月2日、16日、30日、10月14日、21日の火曜日

午後1時30分〜午後4時

場所 ふれあい文化センター旧館2階学習室2

受講料 各回2000円(初回のみ2500円)

定員 各20人(申込先着順)

申込方法 受講を希望する講座

名(サポーター養成講座)か「保護者のための不登校講座」を記入し、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、メールアドレス、受講動機を簡単に記載してファックスかEメールで申し込む

申込・問い合わせ先 えがおの会
杉浦 幸子
☎090(4513)7531
☎(592)3369

✉ eaganokai.jim@gmail.com

**県肝疾患相談支援センター
第1回市民公開講座**

県内唯一の肝疾患診療連携拠点病院である同センターは、「ここまで進んだ肝臓病の治療」と題し、最新治療の情報提供や、専門医療機関などの紹介を行います。

入場は無料で、申し込みも不要です。誰でも参加できます。

※同センターは随時一般市民からの肝疾患に関する相談を受けています。

日時 10月11日(土)

午後2時〜5時

場所 久留米大学医学部筑水会館2階イベントホール(久留米市旭町67)

問い合わせ先 同支援センター
☎0942(31)7968
☎0942(39)6476

☎http://www.fukuoka-kan.shikkan.com/



安全安心ポイント

水難事故に注意!
例年、水難事故は夏期に集中的に発生しています。水難事故に遭わないために、次の5原則を守りましょう。

水難防止5原則

- (1) 危険箇所の把握
転落の恐れや水流が激しい場所など、危険箇所を把握する。
- (2) ライフジャケットなどの活用
体に合ったライフジャケットを正しく着用する。
- (3) 状況の的確な判断
天候や体調が悪いときや飲酒したときは、泳がない。
- (4) 保護者などの付き添い
子どもだけで水辺に近づかず、必ず大人が付添う。
- (5) 子どもへの水難事故防止指導
▽危険区域内に入らない
▽遊泳区域以外で遊泳しない
▽遊泳中、他人に抱きつくなどの危険な行為をしない

▽水深や水流を考慮し、安全な方法で遊泳する

☎(584)1111

☎(584)1143

▼春日警察署安全安心まちづくり推進室

☎(580)0110(兼用)



聴覚障がい者向け 字幕ビデオ制作教室

聴覚障がい者向け字幕ビデオを作成する支援者育成のための講座です。
受講は無料です。

日時 9月4日～10月30日(9月18日、10月9日を除く)の毎週木曜日

午後1時30分～3時30分

場所 福岡県聴覚障害者センター(原町3-1-17クローバープラザ東棟3階)

募集人員 8人(申込先着順)

申込方法 8月22日(金)当日消印有効までに、住所、氏名、電話番号(ファックス番号)、志望動機を記入し、ファックスかハガキで申し込む

申込・問い合わせ先 同センター

(〒816-0804原町3-1-17クローバープラザ東棟3階)
☎(582)2414
☎(582)2419

共同募金運動 推進大会福祉講演会

共同募金運動の功労者、赤い羽根共同募金運動啓発チラシの絵画入賞者の表彰式典と、福祉講演会を行います。

参加は無料です。

日時 9月27日(土)

午後1時～4時

場所 ふれあい文化センター旧館
1階サンホール(大谷6-1-24)

内容 共同募金運動推進大会(午後1時30分～2時10分)

▽福祉講演会(午後2時15分～4時)

講演 東日本大震災・原発事故後、復興に向けたまちづくりの現状

講師 神長倉正満さん(福岡県浪江町室原行政区長、JAふたば代表幹事)

問い合わせ先 市社会福祉協議会
地域福祉課

☎(581)7225
☎(581)7258

日時 9月25日(木)、26日(金)

午前10時～午後5時

**春日・大野城那珂川消防本部
甲種防火管理者新規講習会**

防火管理者の資格取得のための講習会です。

※遅刻、途中退席した場合は講習を修了したとは認められません。

場所 同消防本部(春日2-2-1)

受講料 5000円(テキスト代含む)

定員 80人(申込先着順)

申込方法 8月25日(月)以降に所定の申込書に記入し、消防本部

の申込書に記入し、消防本部

部、消防署、各出張所のいずれかに提出する(郵送、電話予約は不可)

※申込書は消防署窓口かウェブサイトから入手できます。

問い合わせ先 同消防本部予防指導係

☎(584)1195
☎(584)1200

http://fukuoka.kon119.or.jp/sikenkosyu/boka_h26.html

相談

職場のパワハラ、セクハラ 集中相談会

増加している職場のパワハラやセクハラなどの問題について、福岡労働者支援事務所職員が、電話や面談で相談に応じます。

労働者、使用者は問いませんので、一人で悩まず、相談してください。秘密は厳守します。

日時 9月3日(水)、4日(木)

午前9時～午後8時

※弁護士相談は、4日(木)午後3時から7時までです。

場所 同事務所(福岡市中央区赤坂1-1-8福岡西総合庁舎5階)

相談・問い合わせ先 同事務所

☎(735)6149
☎(712)0497

春日風土記

第303号



市内を流れる川 その2 諸岡川(2)

諸岡川はどこからどこへ流れているのか。ドンポ池から元来た道を戻り、三差路を左折してすぐ右に入ると、左手に農家風の家があります。その前にはある水路、ここが目で見える諸岡川の始まりです。

この辺りは浦の原といい、昔から集落があった所です。西側の裏山には浦の原八幡宮と観音堂があります。川は3面コンクリート張りになりましたが、道路側には田んぼや畑が広がり、手掘り水路も見え、つい50～60年前まで春日市ほとんどが農村地帯であったという風景が今も残っています。

クリーンパーク南部工場の前の道路に出ると、正面に見えるのが新しくできた公園と大土居公民館です。川はその裏手の田んぼに沿って流れ、いけいけ通りの下をくぐり左に折れ、小さな道に沿ってまっすぐ伸びています。その先に毛勝親水公園があります。

市内の親水公園は全て諸岡川沿いにあり、上流から毛勝、昇町(いきいきプラザ付近)、須玖南(春日中付近)の各親水公園と、日の出ふれあい公園(徳州会病院の東側の4カ所。特に毛勝親水公園付近の水路は、自然に近い石積みの護岸が見事です。



△諸岡川沿いにある毛勝親水公園

毛勝親水公園を出た諸岡川は、春日中央通りの下をくぐり、ほほまっすぐ昇町、須玖方面へ向かいます。国指定特別史跡大土居水城跡の少し先に紅葉ヶ丘西の住宅地へ行く道路があります。そこに架かっている橋の名前が変わっていて、川の名前は「飛瀬川」なのに「原田川橋」と書かれています。原田川というのはこの辺りの昔の地名(小字)です。かつて原田川の北側に飛瀬という地名がありました。川の名前が飛瀬川なのは、多分この辺りに昔から住んでいた人がそう呼んでいたからでしょう。川の名前が場所によって変わっているのは、川が生活と密接に結びついてきたからです。春日小学校付近では「お汐井川」、昇町親水公園付近では「下井手川」、赤井手古墳がある付近では「赤井手川」と呼んでいました。小林昌一

春日市郷土史研究会
小林昌一



夏の省エネ

暑い日が続く夏はエアコンなどの使用が増え、日々の消費電力が増える時期でもあります。そこで、夏に効果的で気軽にできる省エネポイントを紹介します。

○涼しく過ごすためには

麻やキュプラなど風通しの良い素材の服を着たり、首元を開けたりして、涼しく過ごしましょう。

家の周りに打ち水をする、照り返しが和らぎ、家の周りの気温が下がって、風もゆらぎます。

さらに、扇風機を利用するとき、後ろに濡れたタオルを置くことで、クーラーを使わなくても、涼しい風を感じることができます。

○エアコンの上手な使い方

カーテンを閉め日射しを遮り、窓からの熱の出入りを防ぎましょう。

扇風機を使い空気を循環させ、効率よく部屋を冷やしましょう。

また、2週間に1度フィルターの掃除をすることで、稼働効率が良くなり、省エネにつながります。

OFUN TO SHARE

夏の暑い日は、家の電気の半分以上をエアコンが占めています。そこで、1人1台のエアコン使用を止め、涼しい場所をみんなで共有するのが「クールシェア」です。

家族みんなで1つの部屋で過ごしたり、図書館や商業施設で涼んだり、あるいは自然が多い涼しいところに行ったりすることで、夏を快適に乗り切ることができます。それと同時に家族や地域の絆を深める一助になることでしょう。

参考ウェブサイト クールシェア特設サイト(<http://coolshare.jp/>)

問い合わせ先 環境課

☎(584)1111 ㊟(584)1147

福岡県70歳現役応援センター 高齢者のやる気を応援

「職場や地域で活躍したい」、「社会のために役立ちたい」という高齢者の皆さんの相談に応じ、一人一人の経験や技能、知識を生かすことができるよう、就職や社会参加を支援します。相談は無料です。

対象 60歳以上で、再就職やNP

○ボランティア活動に意欲のある人

日時 平日(祝日、年末年始を除く)

午前9時30分～午後6時

場所 同センター(福岡市博多区博多駅前1-1-33はかた近代ビル5階)

問い合わせ先 同センター

☎(432)2577

㊟(432)2513

㊟ <http://70-finet>

募集

ボーイスカウト春日第1団 ボーイスカウトとあそぼう!

自然に興味がある子どもと一緒にボーイスカウト活動を見学・体験してみませんか。

対象 ▽ビーバースカウト 幼稚園年長

▽小学2年生

▽カブスカウト 小学3～5年生

※体験会は保護者同伴で参加してください。

日時 9月7日(日)

午前10時～正午

場所 白水大池公園・展望台広場

募集人員 20人程度

申込方法 電話かファックスで申し込み

申込・問い合わせ先 同団事務局

城戸

募集します ガレージセール出店者

家庭に眠っている不用品を持ち寄り、それを必要としている人に安価で譲り使ってもらうことで、環境に優しいリユース(再利用)の輪に参加しませんか。

対象 次に当てはまる人

▽市内に居住する20歳以上の、またはその人を含むグループ

▽9月28日(日)午後2時、または30日(火)午前10時から行う出店者事前説明会に参加できる人(参加はどちらか一度のみで良い)

※業者は参加できません。

日時 10月19日(日)(雨天決行)

午前9時～午後2時

会場 市職員用立体駐車場1階

出店料 1000円

定員 67組(応募多数の場合、初出

店の人を優先し抽選)

申込方法 9月12日(金)(当日消印有効)までに、往復ハガキの往信用裏面に「ガレージセール出店希望」、郵便番号、住所(マンション名も)、氏名(ふりがな)、生年月日、電話番号(平日の午前9時から午後5時まで)に連絡が取れるもの、返信用表面に返信先を書いて送る

※食品や手作り品、仕入れ品、生き物(植物を含む)、その場で動作確認ができない家電製品などは出品できません。

※往復ハガキ以外は受け付けません。



申込・問い合わせ先 ごみ減量推進課(〒816-8501春日市役所内)

☎(584)1111

㊟(584)1147

試験

狩猟免許 追加試験の実施

平成26年度狩猟免許(網猟、わな猟、第一種銃猟、第二種銃猟)の追加試験を実施します。

期日 9月19日(金)

会場 県庁(福岡市博多区東公園7-7)

申込期限 9月9日(火)

※受験資格や申込方法など、詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 福岡農林事務所

☎(735)6123

㊟(712)3485

その他

毎月勤労統計調査 準備調査に協力を

厚生労働省と県は、労働者の賃金や労働時間などの変化を調べる調査を行っています。その調査準備のため、9月に調査地区の各事業所へ、県知事が任命した調査員が訪問し、常用労働者数などを聞き取りますので、協力をお願いします。調査した内容は本調査以外に使用しません。

調査地区 原町3丁目、春日公園

1・2・3・7・8丁目

問い合わせ先 福岡県企画・地域振興部調査統計課調査第二班

☎(043)3187
(643)3192

大学通信教育 合同入学説明会

大学通信教育への入学を希望する人に、希望大学の教育内容の説明と学習相談を実施します。

入場は無料で、申し込みも不要です。入退場も自由にできます。

詳しくは問い合わせしてください。

対象 一般、高校生

日時 8月31日(日)

午前11時～午後4時

場所

エルガーラ8階エルガーラホール(福岡市中央区天神1-4-2)

問い合わせ先 公益財団法人私立

大学通信教育協会

☎03(3818)3870

☎03(5803)9939

🌐 <http://www.uce.or.jp/>

中西和久ひとり芝居 「ピアノのはなし」

平成25年度春日市民文化賞を受賞した中西和久さんによるひとり芝居です。

春日市内在住の小中学生を対象に、同公演の前売り券を500円で販売します。

期日 8月30日(土)

開演 午後2時～

場所 ふれあい文化センター新館スプリングホール

料金(前売り)

▷一般 2500円

▷高校生以下 1200円

問い合わせ先 ふれあい文化センター

☎(584)3366

☎(501)1669

健康 掲示板

危険ドラッグはダメ。ゼッタイ!

「脱法ハーブ」や「合法ハーブ」などと称して販売されている「危険ドラッグ」を吸引し、自動車運転中に意識障害を引き起こして交通事故に至る事件が、全国各地で多発し、社会問題となっています。

危険ドラッグを吸引すると、意識障害や嘔吐、けいれん、錯乱などの症状を引き起こします。死亡に至る事例も相次いでおり、大変危険です。

最近では、インターネットや自動販売機など、手の届きやすい販売方法が広がっています。また、お香やアロマオイル、バスソルトなど、いかにも危険ではないように偽装した状態で売られています。使われている成分も量もはつきりとせず危険であり、手を出してはいけません。

ません。

一度だけと軽い気持ちで危険ドラッグに手を出してしまうと、脳が覚えてしまい、やめられなくなってしまう。また、「耐性」といい、使っているうちに同じ量では薬物の効果が現れなくなる性質があり、さらに強い刺激を求めて、大麻や覚せい剤などの薬物に手を出してしまう傾向にあります。

危険ドラッグは絶対に「買わない、使わない、関わらない」ようにしましょう。

※いわゆる「脱法ドラッグ」について、今後は、警察庁と厚生労働省が国民から募集・選定した「危険ドラッグ」の表記を使用します。

いきいき体操

転ばない体づくり(ロコモティブシンドローム予防)のために、体幹を強化し、平衡バランス力を向上させましょう。

開眼片脚立ち運動

①腰に手を当て、片脚を床から浮く程度に持ち上げる。

②約1分間、片脚立ちでその姿勢を維持する(途中で足を着いても良い)。

③左右1日3回ずつ行う。

※転倒防止のため、机や柱などのそばで行いましょう。



輝く子どもたち Let's Say Hello!

春日南中学校生徒会役員の子どもたちが「学校をもっと元気にしたい」という思いから、自ら企画した取り組みの中に、南中のあいさつをもっと良くしようとして始めた「Let's Say Hello!」があります。これは、学校生活の中であいさつが優れている生徒をその場でほめたり、校内で紹介するというものです。

この取り組みを通して、教師に対してだけではなく、来校した保護者や地域の人たちに対しても、立ち止まって丁寧にあいさつができるようになりました。

また、あいさつについて校長先生へのインタビューの様子を給食時間に放送するなど工夫を行っており、企画力の素晴らしさと成長を実感しています。

生徒会役員の任期も10月までと残りわずかです。子どもたちには、任期を終えた後も多くの輝く場面を創造して欲しいと思います。

春日南中学校教諭 山田冬樹

■相談窓口

※日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

法律・生活・行政など

- ◆春日市無料法律相談 ☎(584) 1148
第3水曜日/10時~16時/市役所/第1水曜日8時30分以降の平日に電話予約/先着15人
- ◆春日市消費生活相談 ☎(584) 1155 (F兼用)
悪質商法・多重債務・金銭トラブルなど/月~金曜日/10時~16時/じよなさん
- ◆定例行政相談 ☎(584) 1111
国の行政に関すること/第4火曜日/10時~15時/市役所
- ◆福岡県交通事故相談所 ☎(622) 0403 ☎(643) 3168
月~金曜日/9時~17時(受付は16時まで)/福岡県庁

子育て・子どもの悩み、児童福祉

- ◆家庭児童相談室 ☎(584) 1015 (F) (584) 7739
月~土曜日/9時30分~18時/子育て支援センター
- ◆福岡県福岡児童相談所 ☎(586) 0023
月~金曜日/8時30分~17時15分/電話相談は24時間受付
- ◆養育費に関する電話相談 ☎(584) 3931
月~金曜日/9時~16時/福岡県母子家庭等就業・自立支援センター

高齢者の介護や福祉

- ◆北地域包括支援センター ☎(589) 6227 (F) (589) 6228
- ◆南地域包括支援センター ☎(595) 8188 (F) (595) 6069
月~金曜日/8時30分~17時

人権

- ◆定例人権相談 ☎(584) 1111
第1火曜日/10時~15時/市役所
- ◆福岡法務局人権相談 ☎(922) 2881
月~金曜日/8時30分~17時15分/福岡法務局筑紫支局

女性の悩み

- ◆春日市男女共同参画センター ☎(584) 1202
月~金曜日/8時30分~17時/じよなさん
- ◆暴力・DV・セクハラ相談 ☎(513) 7335
月~水・金曜日10時~17時/木曜日10時~20時30分/ちくし女性ホットライン
- ◆女性総合相談 ☎(584) 1266
火~日曜日、第4月曜日/9時30分~16時(祝日を除く金曜日は18時~20時30分)/福岡県男女共同参画センター「あすばる相談室」

不安・悩みごと

- ◆福岡県警察本部犯罪被害者相談電話「ミズ・リリーフ・ライン」☎(632) 7830 月~金曜日(祝日・年末年始除く)/9時~17時45分
- ◆心配ごと相談 ☎(581) 7225
暮らしの問題や悩み/水曜日/13時~16時/市社会福祉センター
- ◆福岡いのちの電話 ☎(741) 4343
さまざまな悩みや不安/24時間受付/匿名可/インターネット相談あり(<http://www.inochinodenwa-net.jp>)

※上記の他、相談窓口を情報政策課(☎(584) 1148)や市ウェブサイト(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/tetuzuki/sodan/index.html>)で紹介しています。

カンガルー通信

子育て支援センター

(須玖南2-120すくすくプラザ内)

☎(584) 1010 (F) (584) 7739

自己肯定感って知っていますか

自己肯定感とは「自分は大切な存在だ」、「自分はかけがえない存在だ」と思える心の状態で、自分を肯定している感覚です。自己肯定感が低いと、自分に自信が持てないと言われていきます。人が自分をどのように見ているかがとても気になり、他人の言動に過敏に反応してしまいます。自己評価が低く、対人関係に不安や恐怖を抱き、学校や社会に出ていけなくなってしまうこともあります。

自己肯定感を高めるには、安心してそこにいられる、自分の存在自体が無条件に受け入れられるという、安心感を子どもに存分に経験させることが大切です。そのためには、産まれて間もない赤ちゃんを無条件に愛するように、親が子どもを守るという関係を保つことが重要です。

特に、乳幼児期の愛着形成(乳幼児と他の特定の人の間に形成される永続性の高い愛情の絆)がとても重要で、親との接触の多い子どもほど、規範感覚が強く、肯定的な自己評

価をする傾向があります。子どもにとって、親や他者に受け入れられているという感覚こそが大切です。

文部科学省の調査によると、メディアとの接触時間が長いほど、「自分を好きでない」割合が高く、「自分にはよいところがないと思う」傾向が強く、自己肯定感が低い傾向にあることが分かっています。

子どもの意欲ややる気を引き出せるよう、子ども自身が自己を認め、さまざまなことに前向きに、積極的に取り組めるようなスポーツやキャンプ、制作活動などの実体験ができる環境を整えることも大切です。達成感と成功体験が自信を持たせる体験活動になります。

何より、親自身も自己肯定感を持ち、子育てをすることも大切です。

7月1日号のお宝文化百選で取り上げた伯玄社。このことについて、春日市史を読んでみました▼中世から近世にかけて実在したかもしれないとされる伯玄(はくげん)さんは、体が大きく仕事熱心、おまけに村一番の食いっかたで、雨の日、縄ないを頼まれた伯玄さんは、1寸でも長くなると朝から頑張り、他の人の何倍もの大きさの縄をないあげ、雇い主からとても驚かれたという逸話があります▼他にもさまざまな伝説を持つ伯玄さんですが、もしそんな伯玄さんが広報担当にいたら大助かり！週に1回、皆さんに市報をお届けするのも夢ではないかもしれませんね。私も目指せ伯玄さん！で頑張ろうと思います▼伯玄さんに関する面白い話はまだまだたくさんあるので、皆さんも市史の下巻を読んでみてください。

よんぽみち



市報

かすが

平成26年8月15日号 No.1027

発行/春日市

〒816-8501 福岡県春日市原町3-1-5

http://www.city.kasuga.fukuoka.jp

奴国写真館

福岡城の改修工事

ちくせんのこくみくおかしょういしがきふしんかがいえす
筑前国福岡城石垣普請伺絵図

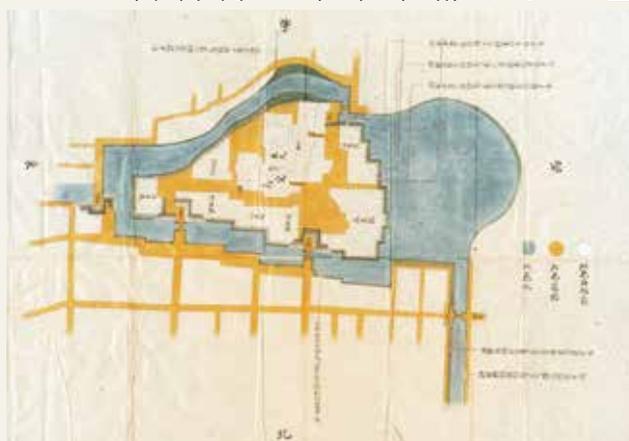
福岡藩初代藩主である黒田長政が築いた福岡城。城の石垣や堀を維持するためには、家と同じように修繕や改修が欠かせません。

各藩が城の修繕を勝手に行うことはできず、「修補願」と「城絵図」を幕府に提出し、必ず許可を得ることが必要でした。

そのため、城のどこが壊れ、何を修復するのかを詳しく描いた修補計画図が作られました。

奴国の丘歴

史資料館は、9月23日(火)まで、教えてふくおか官兵衛くんミニ展示コーナーの中で、文化11年(1817年)作成の「福岡城石垣普請伺絵図」を公開中です。



△福岡城石垣普請伺絵図

奴国の丘歴史資料館

☎ (501)1144

☎ (573)1077

編集/春日市情報政策課情報公開広報担当

☎ 092(584)1111 ☎ 092(584)1142

✉ info@city.kasuga.fukuoka.jp



市の花
ユリ